



屋根作成マニュアル



本マニュアルは、実例を通して屋根の作成方法を説明しています。

- 例題 1) 寄棟・切妻の屋根入力
- 例題 2) 入母屋の屋根入力
- 例題 3) 母屋下がりの屋根入力

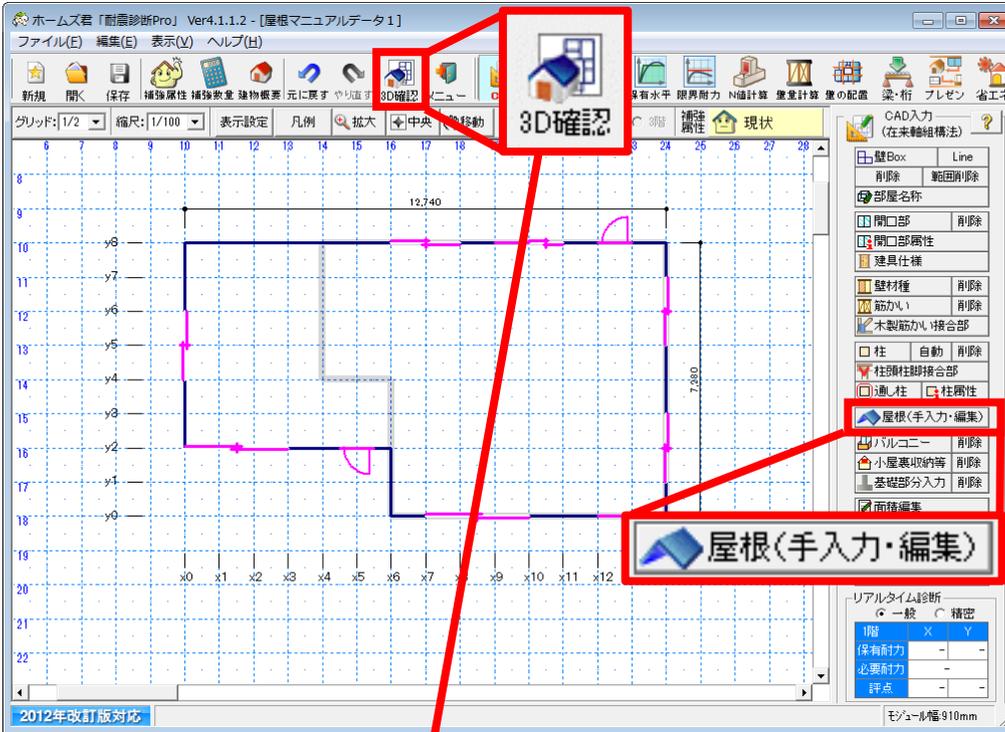
《目 次》

屋根作成ウィンドウ、3D確認	1
屋根作成の流れ（フローチャート）	2
1. 屋根作成の手順（例題1：寄棟・切妻屋根の入力）	3
1-1 面入力	4
1-2 登り方向	6
1-3 勾配	8
1-4 軒出	9
1-5 軒天	12
1-6 削除	13
2. 屋根作成の手順（例題2：入母屋の屋根入力）	15
2-1 面入力	16
2-2 登り方向	18
2-3 軒出	19
3. 屋根作成の手順（例題3：母屋下がりの屋根入力）	21
3-1 面入力	22
3-2 登り方向	23
3-3 軒出	24
4. パラペットの作成方法	26

屋根作成ウィンドウ、3D確認

屋根を作成する際は、「3D確認」画面を見ながら入力を行うと、簡単に短時間で作成することができます。

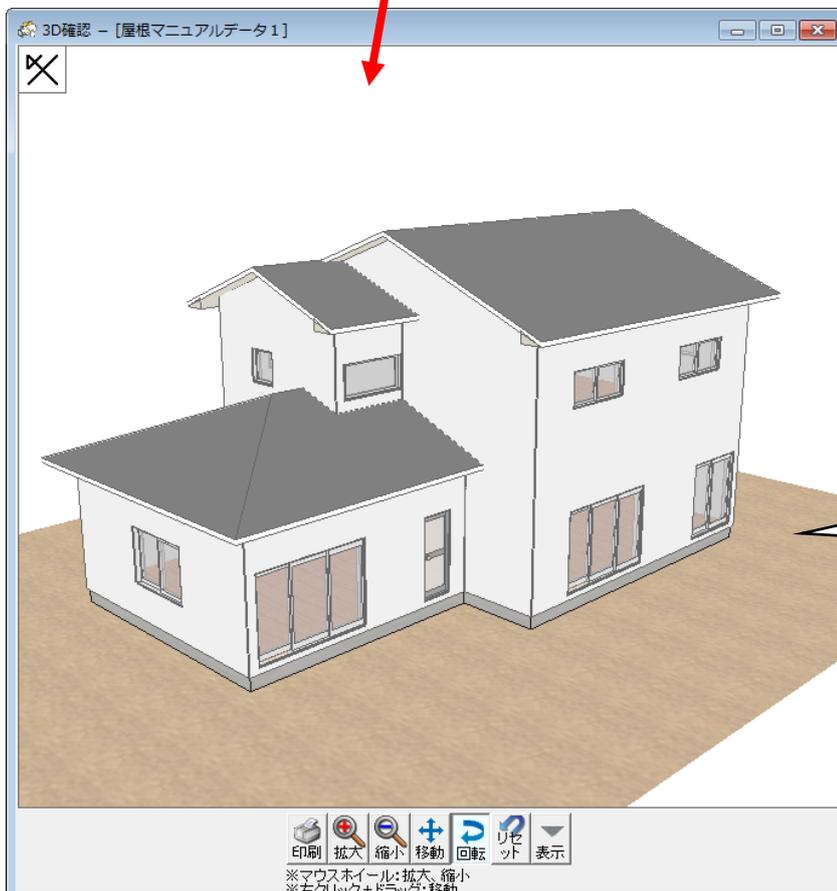
CAD画面



屋根(手入力・編集)ボタン



3D確認



屋根の入力はこのウィンドウを使って行います。

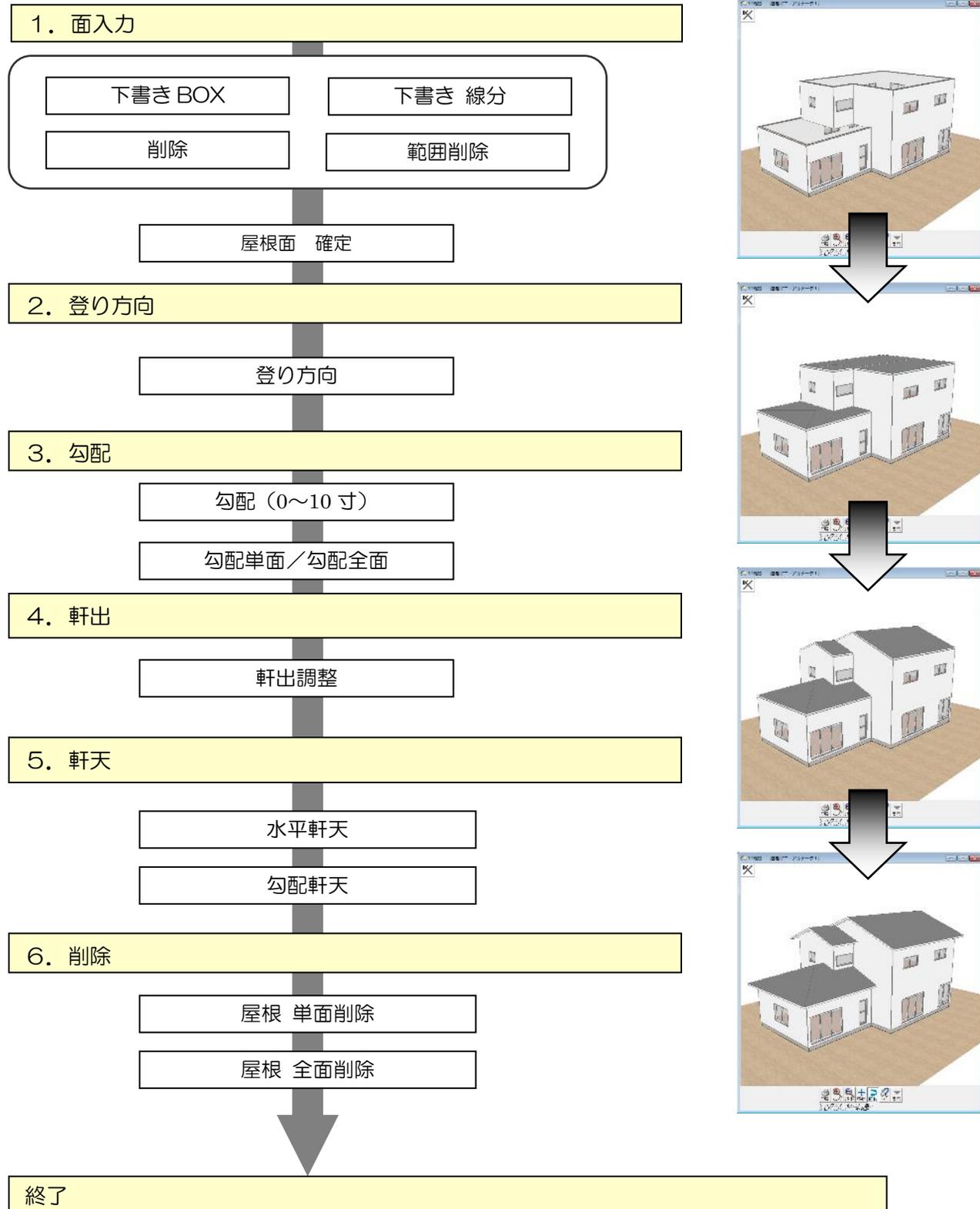
屋根形状を3D画像で確認しながら入力できます。

屋根作成の流れ (フローチャート)

屋根の入力は、[CAD 入力]画面で行います。

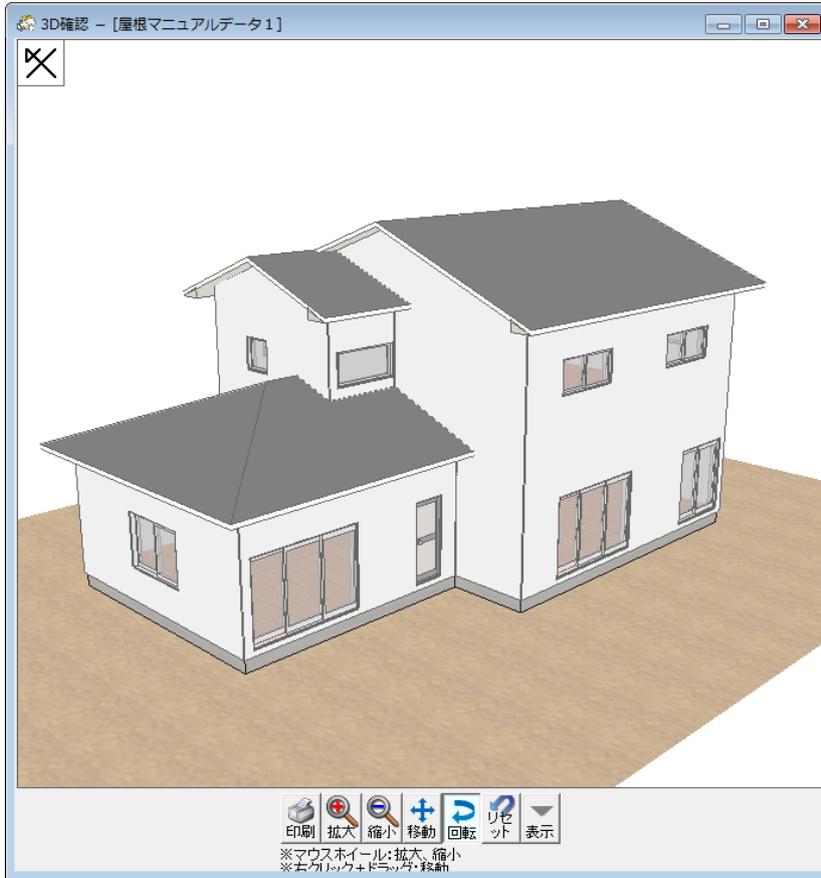
[CAD 入力]画面で[屋根 (手入力・編集)]ボタンをクリックすると、屋根を作成・編集するためのウィンドウが開きます。

屋根を作成するための手順は以下の通りです。

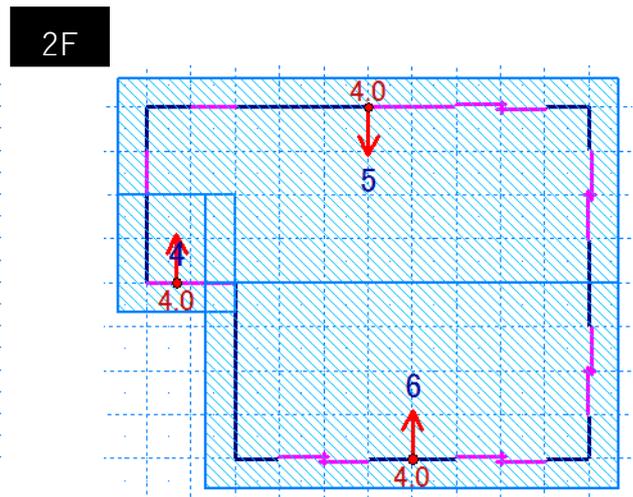
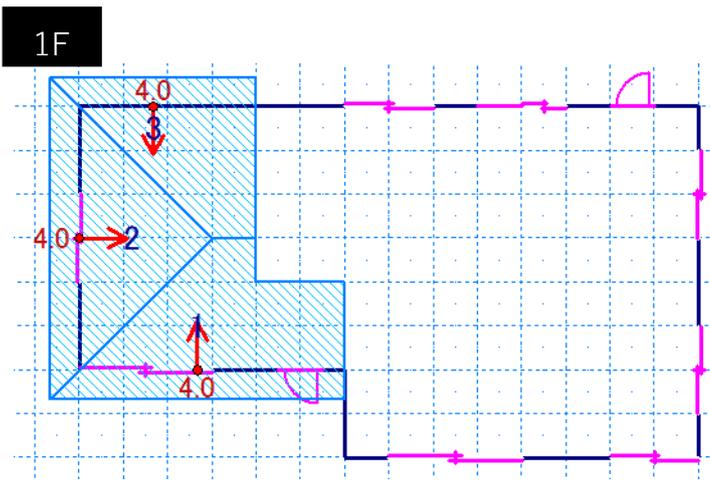


1. 屋根作成の手順 (例題1 : 寄棟・切妻屋根の入力)

完成イメージ (3D 確認)



完成イメージ (屋根伏図)



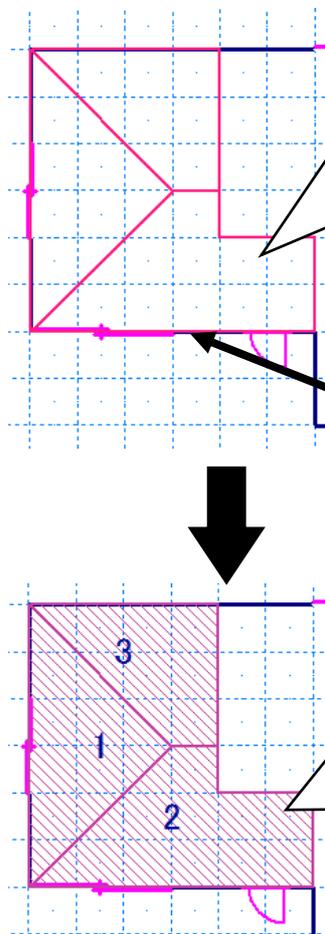
- この建物の屋根の特徴
- 1 階が寄棟、2 階が切妻屋根となっている

1-1 面入力

STEP1 1階の寄棟屋根の下書き線を入力する



1階の寄棟屋根(赤丸部分)の入力を行います。



①下書き線の入力を行います。(2点入力)



下書き線を入力するとピンク色の線が表示されます。

②下書き線の入力後、[屋根面 確定]を押して屋根面を確定します。



屋根面が確定されると屋根番号(1~3)が表示されます。

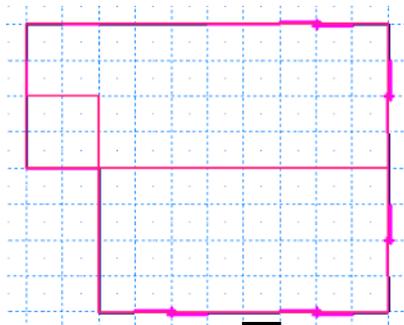
💡 屋根の下書き線とは？

手書きで作図するような感覚で、屋根の入力が行えます。屋根面の形状が決まったら [屋根面 確定] ボタンをクリックするだけで下書き線を屋根面として自動認識します。

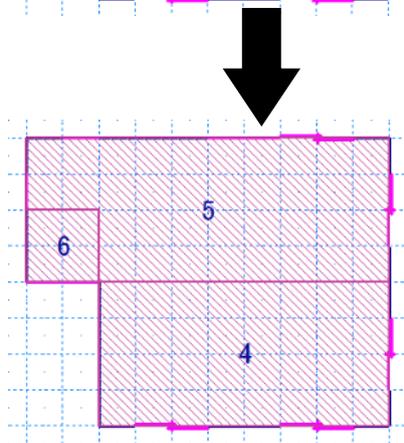
STEP2 2階の切妻屋根の下書き線を入力する



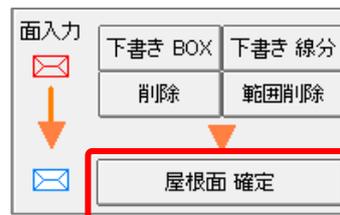
2階の切妻屋根の入力を行います。



①下書き線の入力を行います。(2点入力)

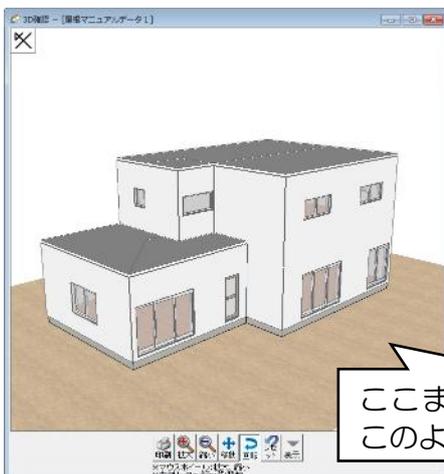
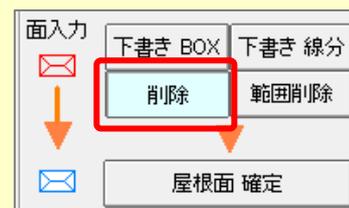


②下書き線の入力後、
[屋根面 確定]を押して屋根面を確定します。



【下書き線の削除】

下書き線を間違えた場合は、[削除]ボタンを押した状態で、入力した線の上をなぞると削除できます。

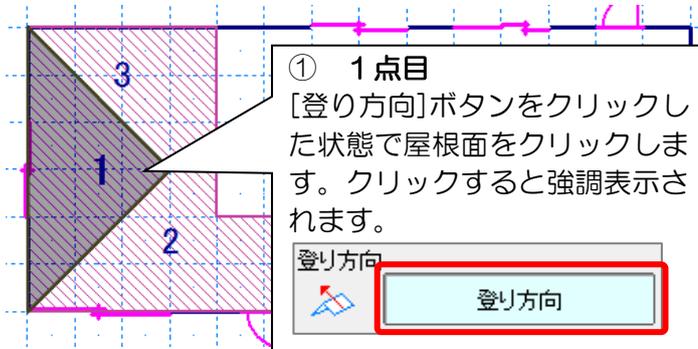


ここまで作業が完了するとこのように表示されます。

1-2 登り方向

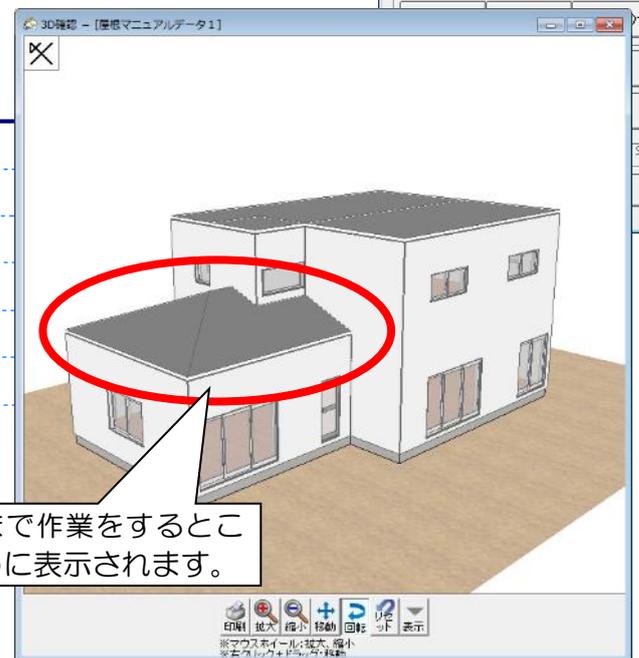
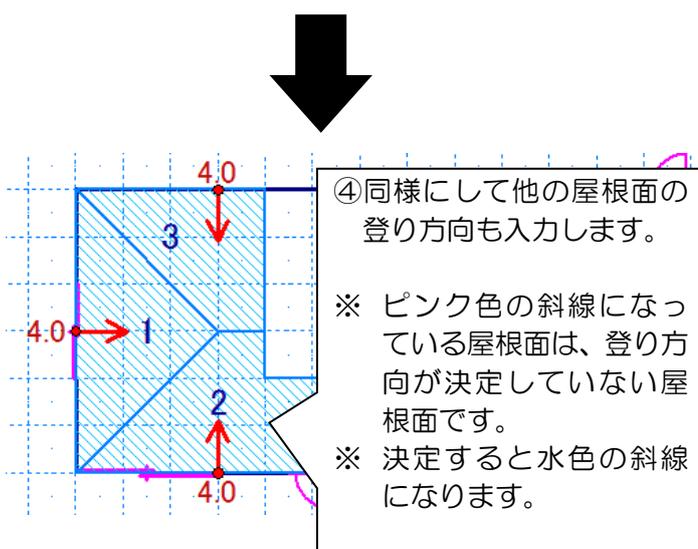
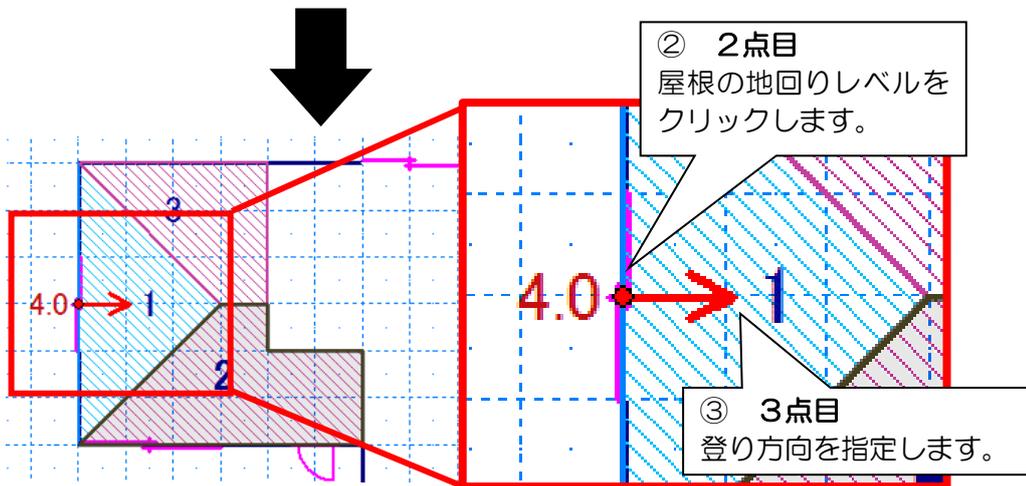
登り方向では、屋根の勾配の方向および屋根の地回りレベルを決定します。

STEP1 1階の寄棟屋根の登り方向を決定する



各屋根面の登り方向を入力します。
入力方法は3点入力です。

- 1点目：登り方向を設定する屋根面をクリックします。
- 2点目：屋根の地回りレベルをクリックします。
- 3点目：登り方向を指定します。



STEP2 2階の切妻屋根の登り方向を決定する

① 1点目
屋根面をクリックすると強調表示されます。

登り方向
登り方向

② 2点目
屋根の地回りレベルをクリックします。

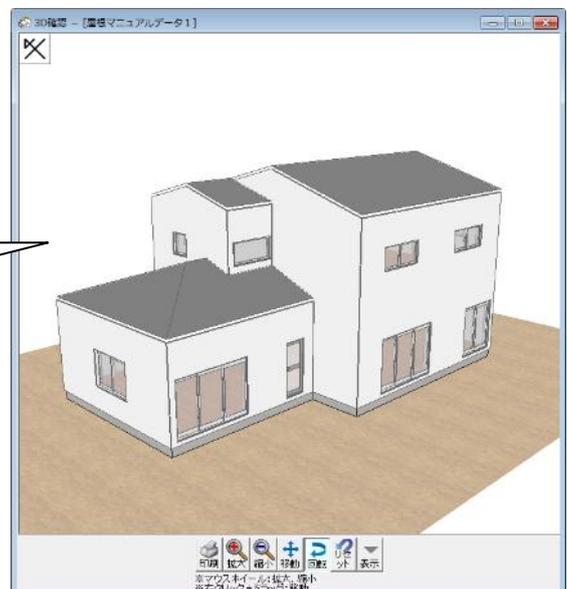
3.0

③ 3点目
登り方向を指定します。

④同様にして他の屋根面の登り方向を入力します。

※ ピンク色の斜線になっている屋根面は、登り方向が決定していない屋根面です。
※ 決定すると水色の斜線になります。

⑤ここまで作業をするとこのように表示されます。

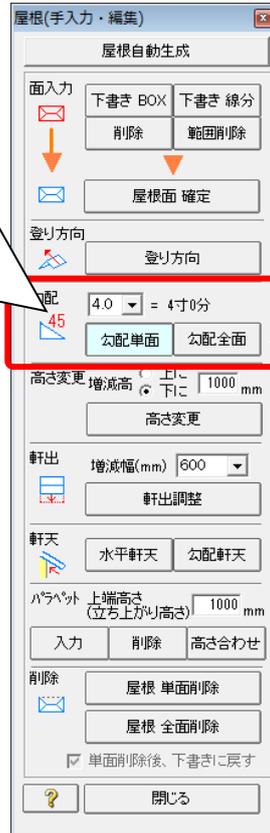


1-3 勾配

「1-2 登り方向」が決定したら、各屋根面の勾配を決定します。
勾配は屋根面ごとに設定する必要があります。

STEP1 2階の切妻屋根の勾配を決定する

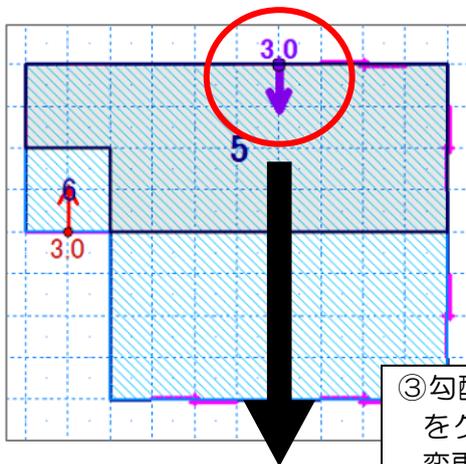
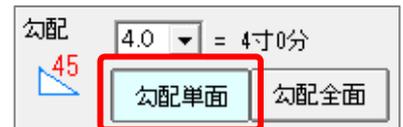
①勾配を選択します。



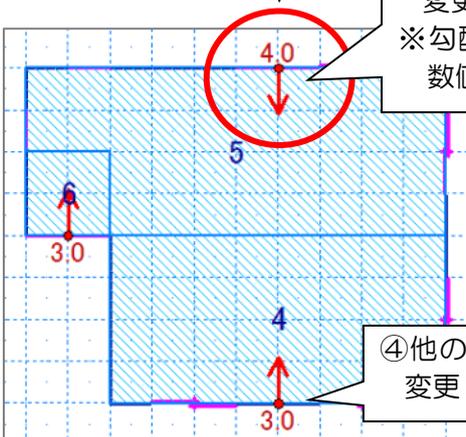
②勾配を変更する対象の屋根面（単面または全面）を選択します。

勾配単面→指定した屋根面の勾配を設定します。

勾配全面→作業中の階にあるすべての屋根面の勾配を設定します。

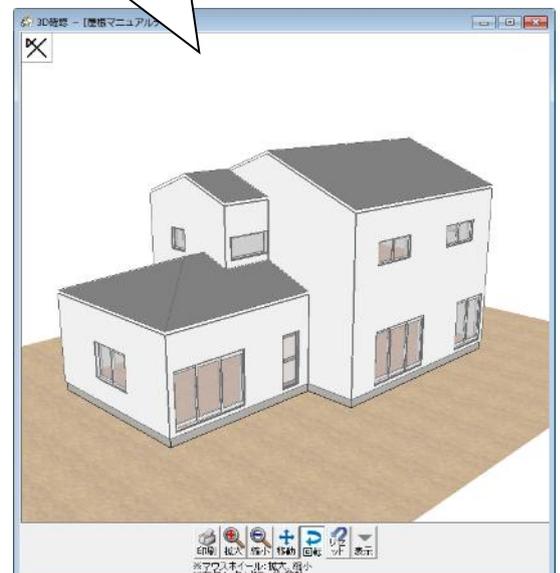


③勾配を変更したい屋根面をクリックすると勾配が変更されます。
※勾配を変更すると勾配の数値が変わります。



④他の面も同様にして勾配を変更します。

⑤ここまで作業するとこのように表示されます。



1-4 軒出

屋根の「1-2 登り方向」「1-3 勾配」の入力が終わったら、軒出（ケラバの出）の調整を行います。調整方法は、入力した軒先からの増減幅（mm）を決めて行います。

軒先から調整したい軒出の長さ（mm）を設定します。

※数値を手入力することも可能です。

軒出 増減幅(mm) 600

軒出 100
150
200
250
300
350
400
450
500
550
600
650
700
750
800
850
900
950
1000
1050
1100
1150
1200

屋根(手入力・編集)

屋根自動生成

面入力 下書き BOX 下書き 線分
削除 範囲削除

屋根面 確定

登り方向 登り方向

勾配 4.0 = 4寸0分
勾配単面 勾配全面

高さ変更 増減高 上に 下に 1000 mm
高さ変更

軒出 増減幅(mm) 600
軒出調整

軒天 水平軒天 勾配軒天

パラペット 上端高さ (立ち上がり高さ) 1000 mm
入力 削除 高さ合わせ

削除 屋根 単面削除 屋根 全面削除
単面削除後、下書きに戻す

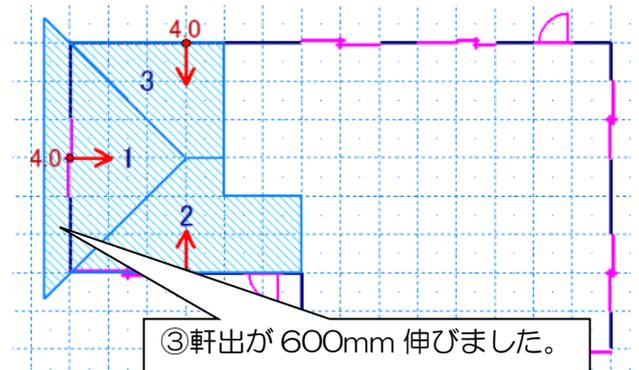
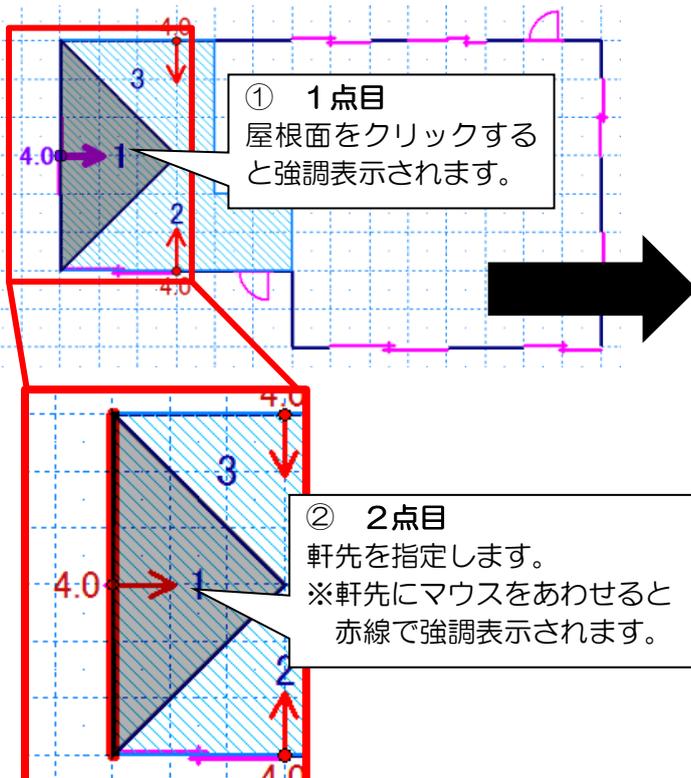
閉じる

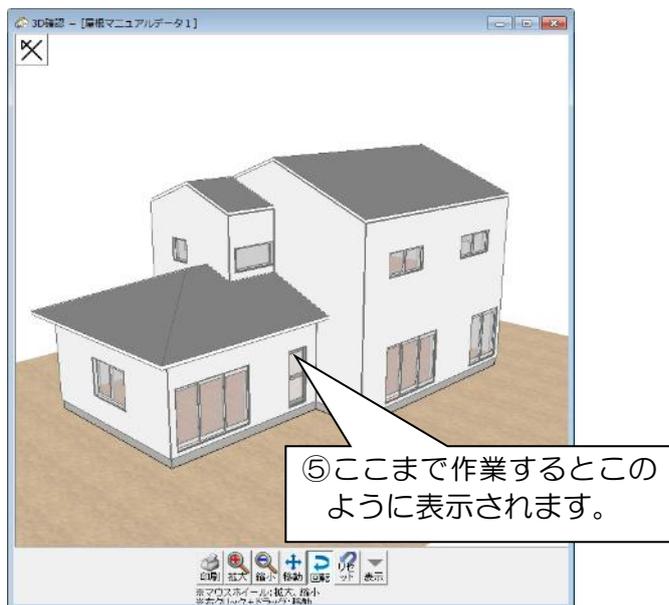
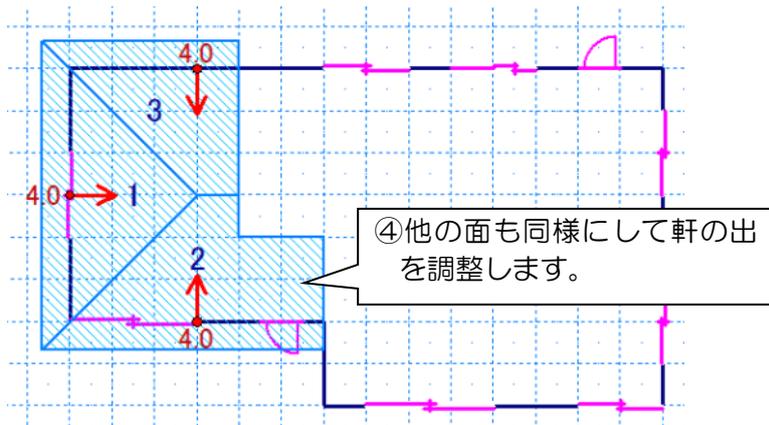
軒出の調整方法は、2点入力で行います。軒先から調整したい軒出の長さ(mm)を指定して、調整したい軒先を選択します。

- 1点目：軒出の設定を行う屋根面を選択します。
- 2点目：軒先を指定します。
※軒先にマウスをあわせると赤線で強調表示されます。

軒出 増減幅(mm) 600
軒出調整

STEP1 1階の寄棟屋根の軒出を調整する





💡 軒出を短くしたい場合は？

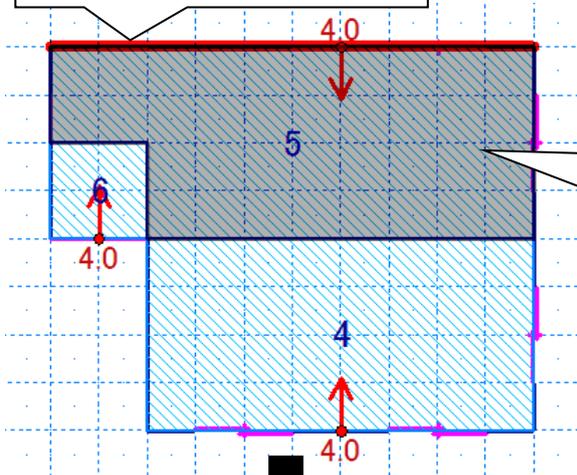
軒出を短くしたい場合は“－”マイナスで入力します。
例) 300mm 短くする場合 → “-300” と入力



STEP2 2階の切妻屋根の軒出（ケラバの出）を調整する

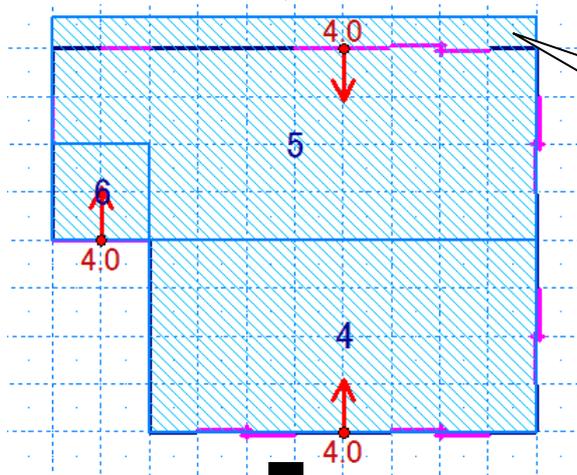
② 2点目

軒先を指定します。
※軒先にマウスをあわせると赤線で強調表示されます。

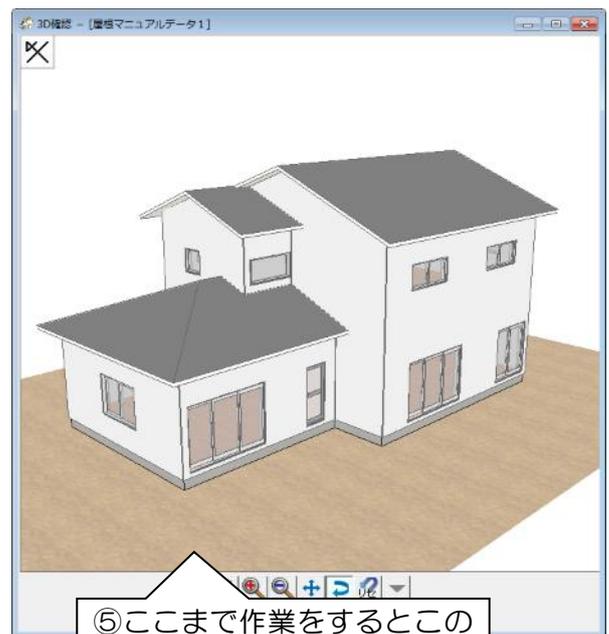
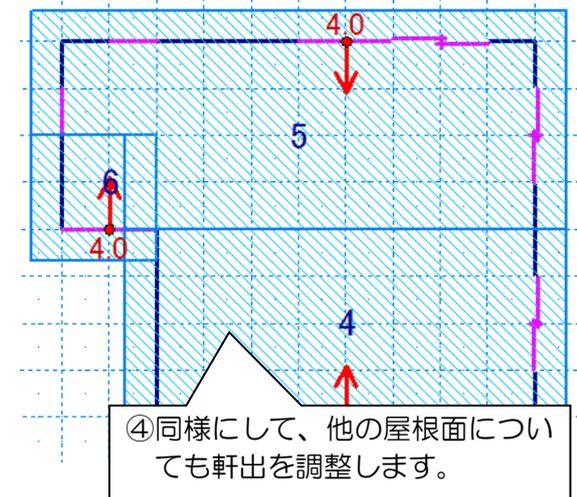


① 1点目

屋根面をクリックすると強調表示されます。



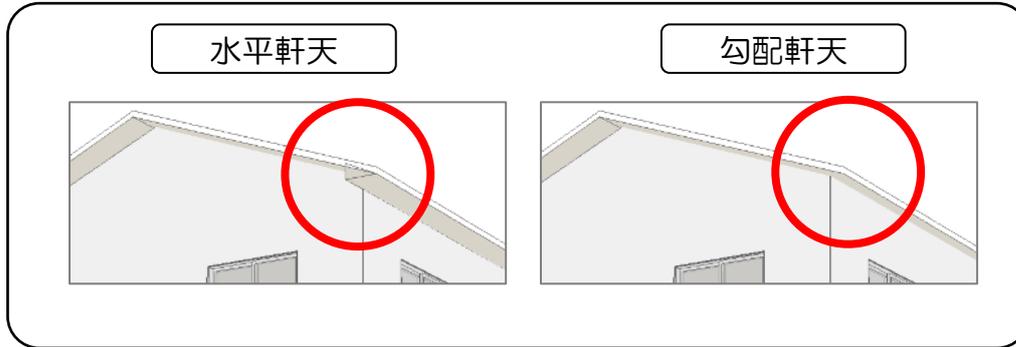
③軒出が600mm伸びました。



⑤ここまで作業をするとこのように表示されます。

1-5 軒天

軒天の種類を「水平軒天」と「勾配軒天」から選択します。

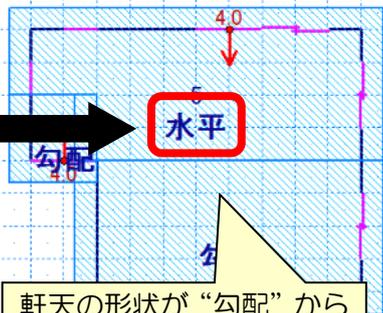
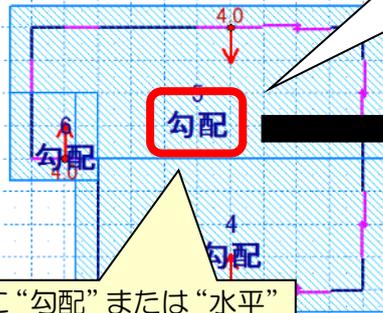


STEP1 2階の切妻屋根の軒天を決定する



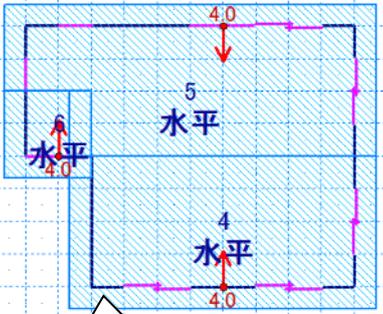
①軒天の種類を選択します。
軒天 水平軒天 勾配軒天

②軒天の種類を変更したい屋根面をクリックします。
※選択している面が強調表示されます。

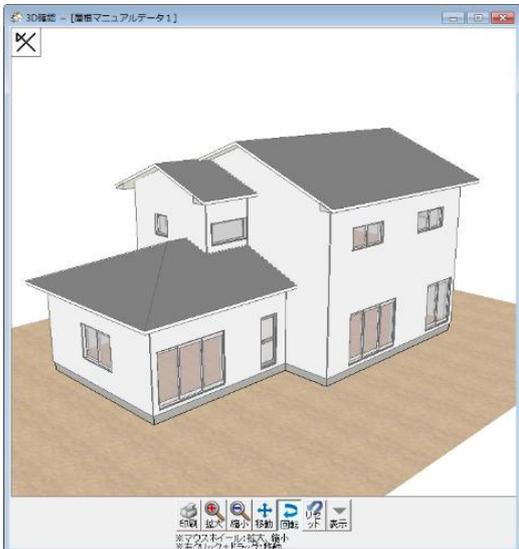


屋根面ごとに“勾配”または“水平”の文字が表示されています。
※初期設定：勾配軒天

軒天の形状が“勾配”から“水平”に変わります。



③同様に、他の屋根面についても軒の出を調整します。



以上で屋根の作成（例題1）は終了です。

1-6 削除

すでに入力した屋根の削除方法を説明します。
削除の方法は以下の2種類があります。

- ①単面削除・・・選択した屋根面のみを削除します。
- ②全面削除・・・画面上で現在作業をしている階の屋根面をすべて削除します。

①単面削除

削除

屋根 単面削除

屋根 全面削除

単面削除後、下書きに戻す

①[屋根 単面削除]ボタンをクリックします。

②削除したい屋根面をクリックします。
※選択された面は強調表示されます。

③クリックした屋根面が削除されました。

💡 屋根面を下書き線に戻す方法

「単面削除後、下書きに戻す」にチェックをつけてから、「屋根 単面削除」を行うと屋根を下書き線（ピンク線）に戻すことができます。

削除

屋根 単面削除

屋根 全面削除

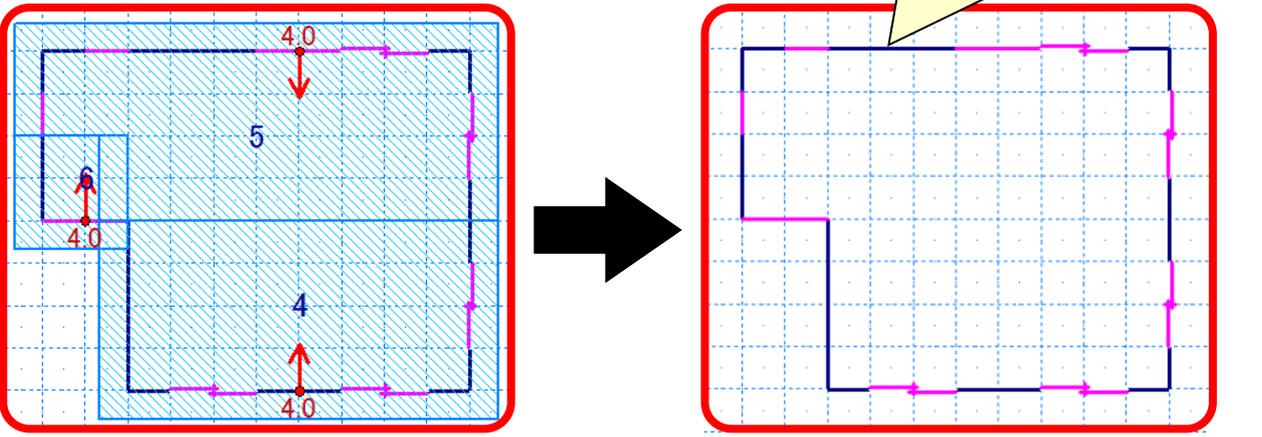
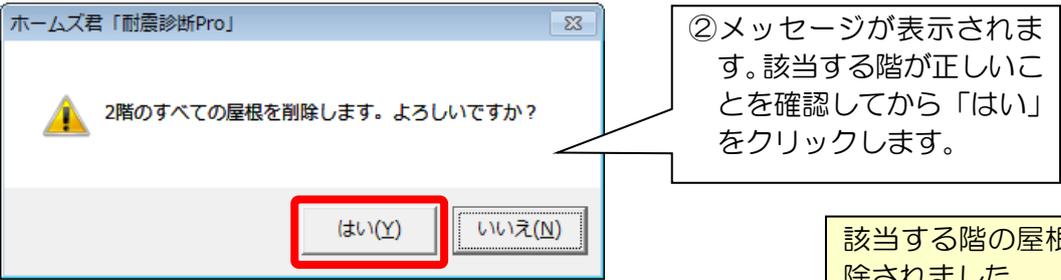
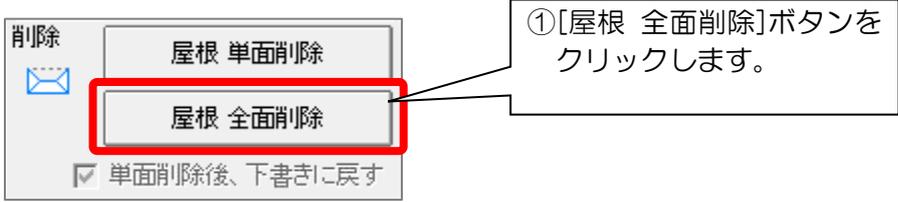
単面削除後、下書きに戻す

①[屋根 単面削除]ボタンをクリックします。
このとき、「単面削除後、下書きに戻す」にチェックをつけておきます。

②削除したい屋根面をクリックします。

③屋根が下書き線（ピンク線）に戻ります。

②全面削除



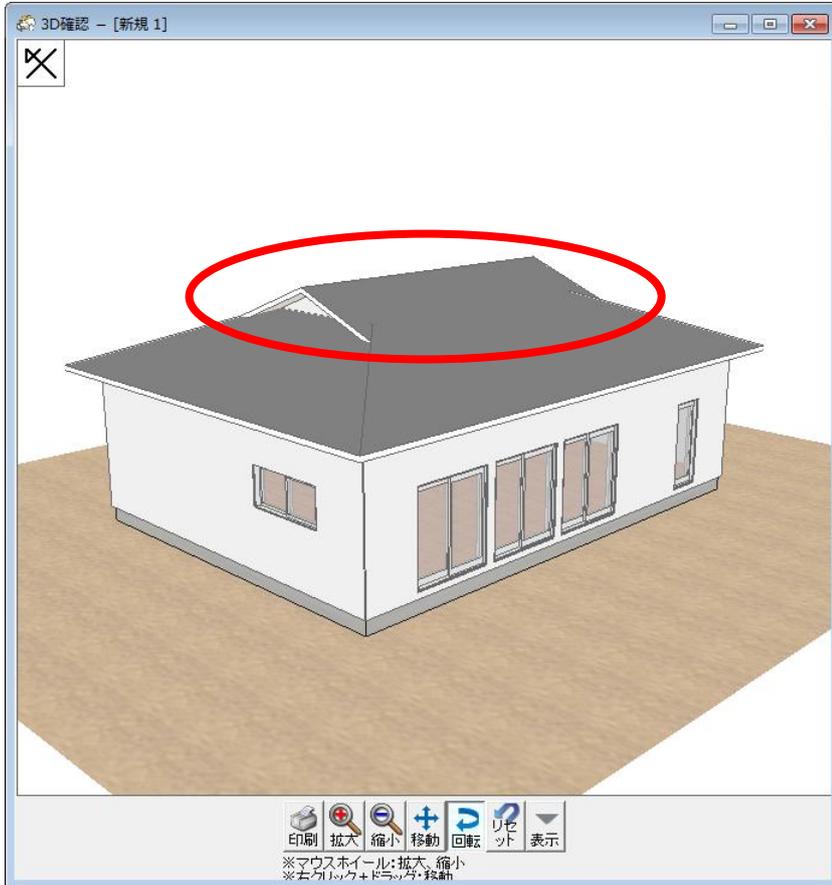
 間違って削除してしまったので、元に戻したい場合は？



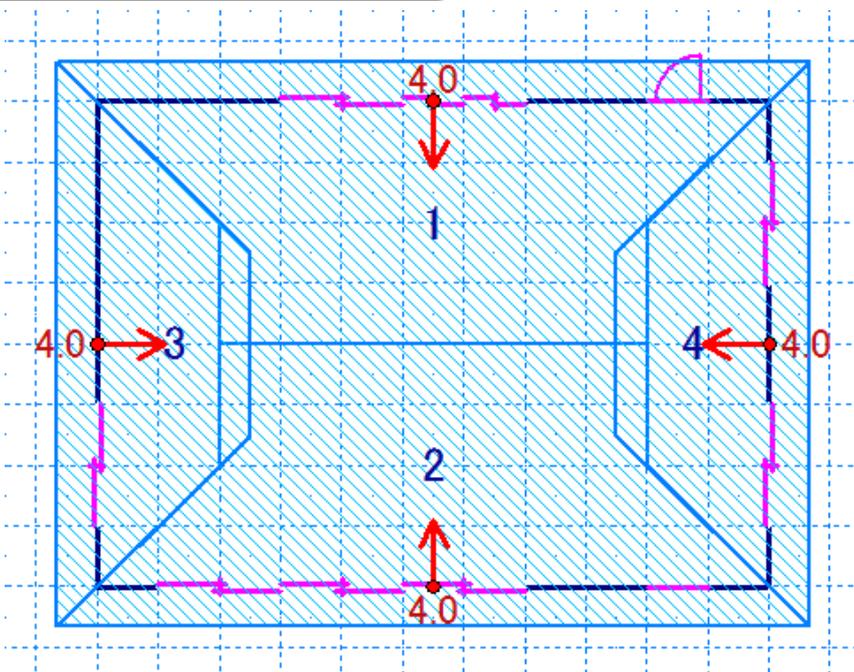
2. 屋根作成の手順 (例題2 : 入母屋の屋根入力)

例題2 : 入母屋の屋根入力

完成イメージ (3D 確認)

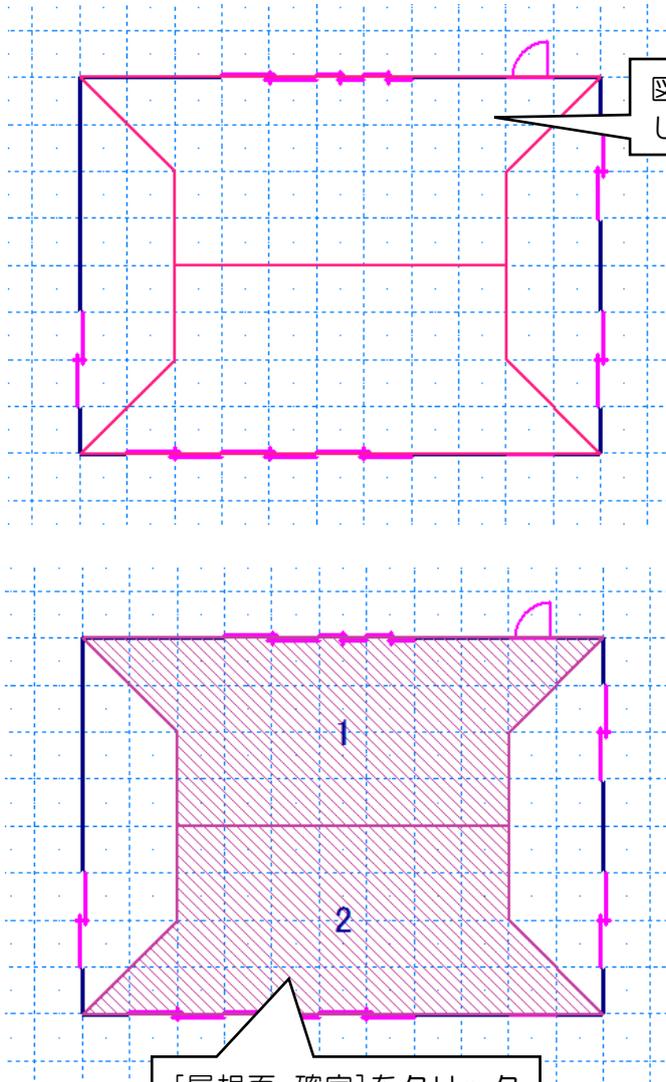


完成イメージ (屋根伏図)



2-1 面入力 (下書き線の入力+屋根面確定)

STEP1 2階の切妻屋根の軒天を決定する



[屋根面 確定]をクリックして、屋根(1、2)を確定します。

面入力	下書き BOX	下書き 線分
	削除	範囲削除
↓		
	屋根面 確定	

屋根(手入力・編集)

屋根自動生成

面入力	下書き BOX	下書き 線分
	削除	範囲削除
↓		
	屋根面 確定	

登り方向
 登り方向

勾配 4.0 = 4寸0分
45
 勾配単面 勾配全面

高さ変更 増減高 上に 1000 mm
 下に
高さ変更

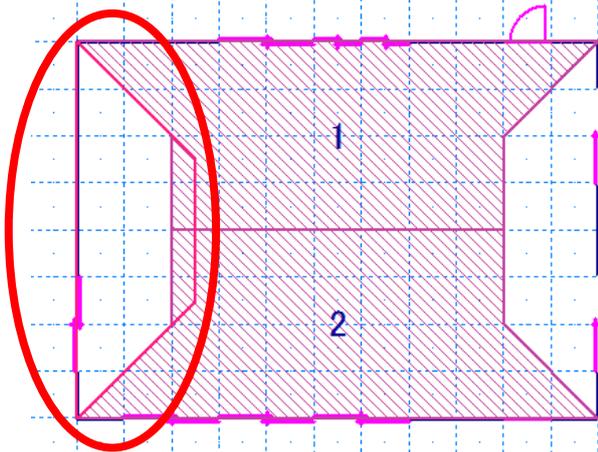
軒出 増減幅(mm) 600
 軒出調整

軒天 水平軒天 勾配軒天

パラペット 上端高さ (立ち上がり高さ) 1000 mm
入力 削除 高さ合わせ

削除 屋根 単面削除
屋根 全面削除
 単面削除後、下書きに戻す

? 閉じる

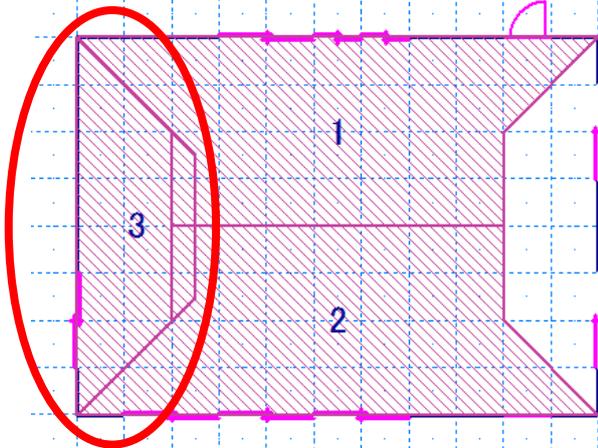
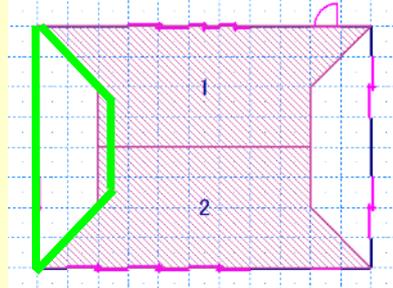


左側（赤丸の中）に下書き線を入力します。

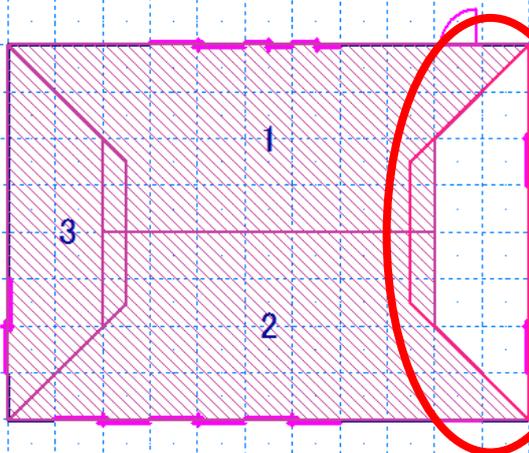
【入力のポイント】

入母屋部分は下図のように入力します。

※説明の為に、緑線で強調しています。実際の画面では緑線は表示されません。



[屋根面 確定]をクリックして、屋根3を確定します。

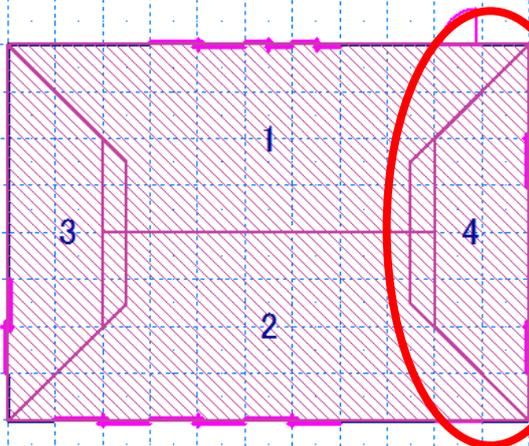
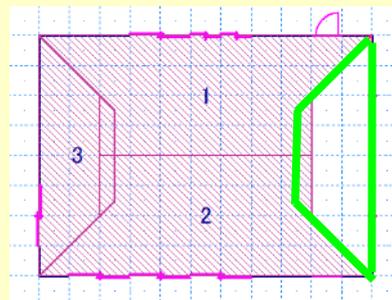


右側（赤丸の中）に下書き線を入力します。

【入力のポイント】

入母屋部分は下図のように入力します。

※説明の為に、緑線で強調しています。実際の画面では緑線は表示されません。



[屋根面 確定]をクリックして、屋根4を確定します。

【屋根の削除】

屋根の削除方法については、P13「1-6 削除」を参照ください。

2-2 登り方向

登り方向では、屋根の勾配の方向および屋根の地回りレベルを決定します。

① 1点目
[登り方向]ボタンをクリックした状態で屋根面をクリックします。クリックすると強調表示されます。

② 2点目
屋根の地回りレベルをクリックします。

③ 3点目
登り方向を指定します

④同様にして他の屋根面(屋根面2、3、4)の登り方向も入力します。

※ ピンク色の斜線になっている屋根面は、登り方向が決定していない屋根面です。
※ 決定すると水色の斜線になります。

屋根(手入力・編集)

屋根自動生成

面入力
下書き BOX 下書き 線分
削除 範囲削除
屋根面 確定

登り方向
登り方向

勾配
4.0 = 4寸0分
勾配単面 勾配全面

高さ変更
増減高 上に 1000 mm
下に
高さ変更

軒出
増減幅(mm) 600
軒出調整

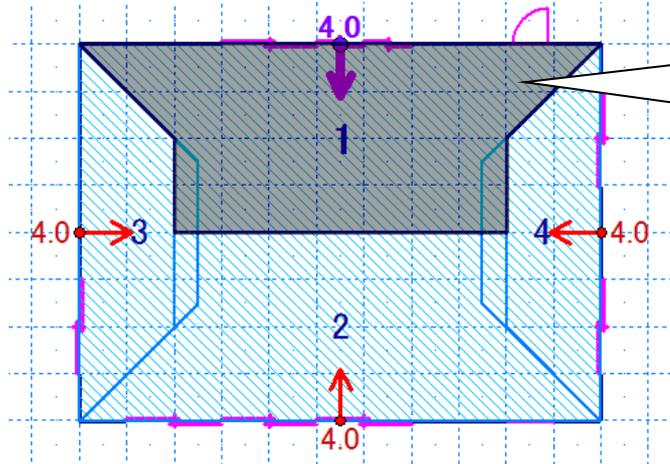
軒天
水平軒天 勾配軒天

パラペット 上端高さ (立ち上がり高さ) 1000 mm
入力 削除 高さ合わせ

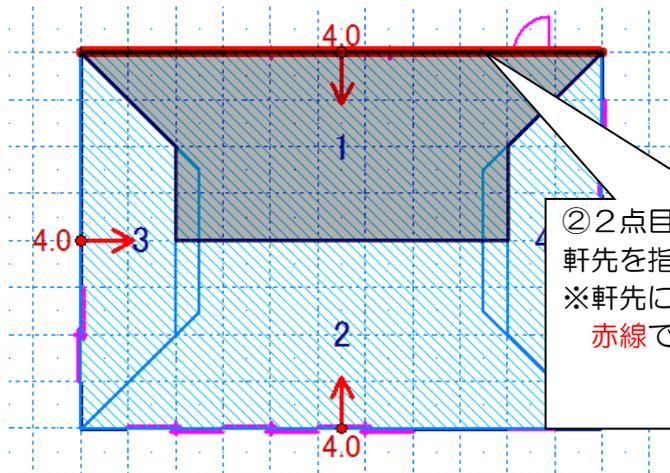
削除
屋根 単面削除
屋根 全面削除
 単面削除後、下書きに戻す

? 閉じる

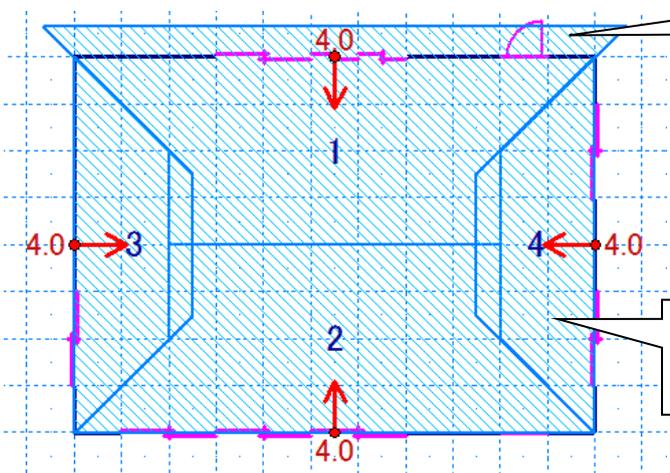
2-3 軒出



① 1点目
屋根面をクリックすると強調表示されます。

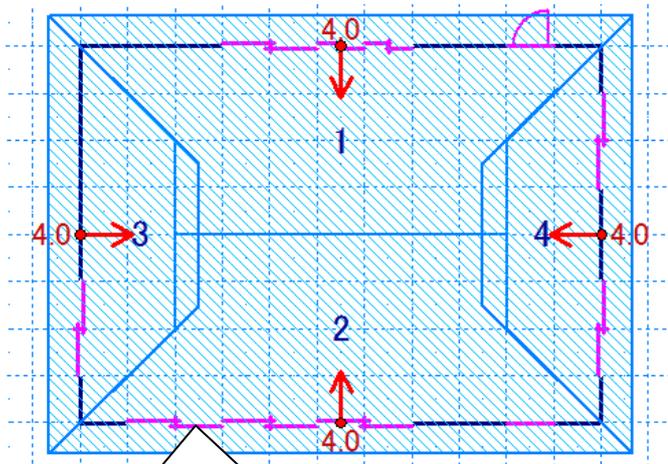


② 2点目
軒先を指定します。
※軒先にマウスをあわせると
赤線で強調表示されます。



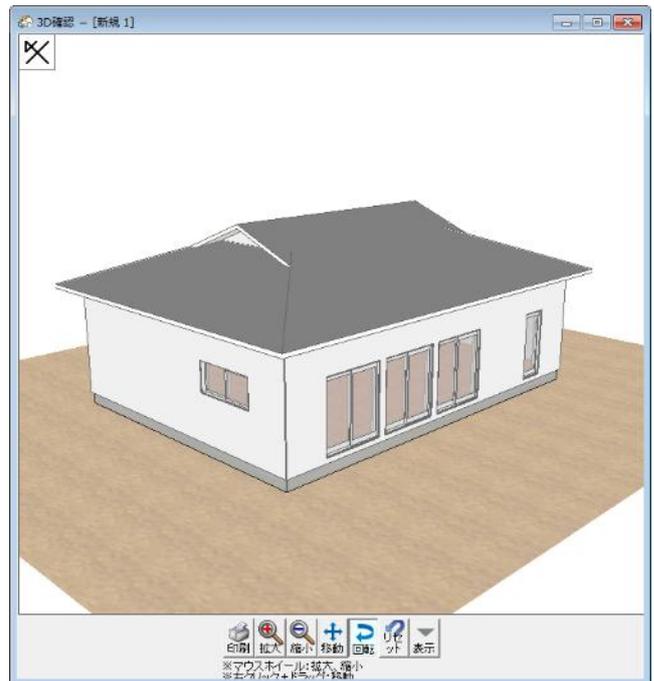
③ 軒出が長くなりました。

④ 同様にして、他の屋根面についても軒出を調整します。



⑤軒出の調整が完了しました。

完成

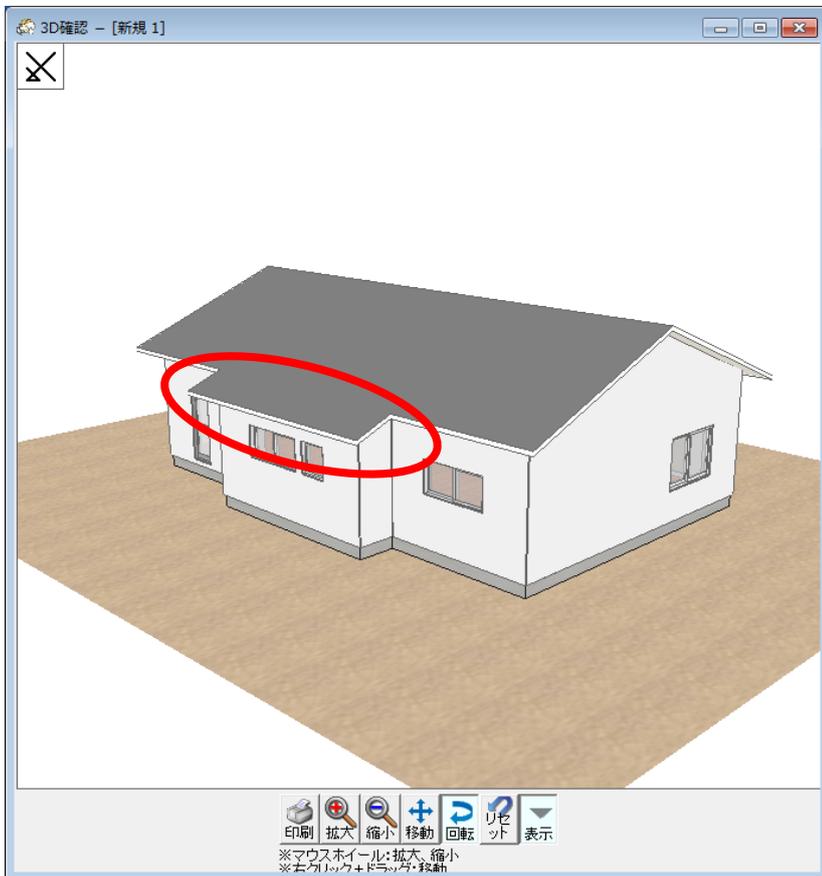


以上で屋根の作成（例題2）は終了です。

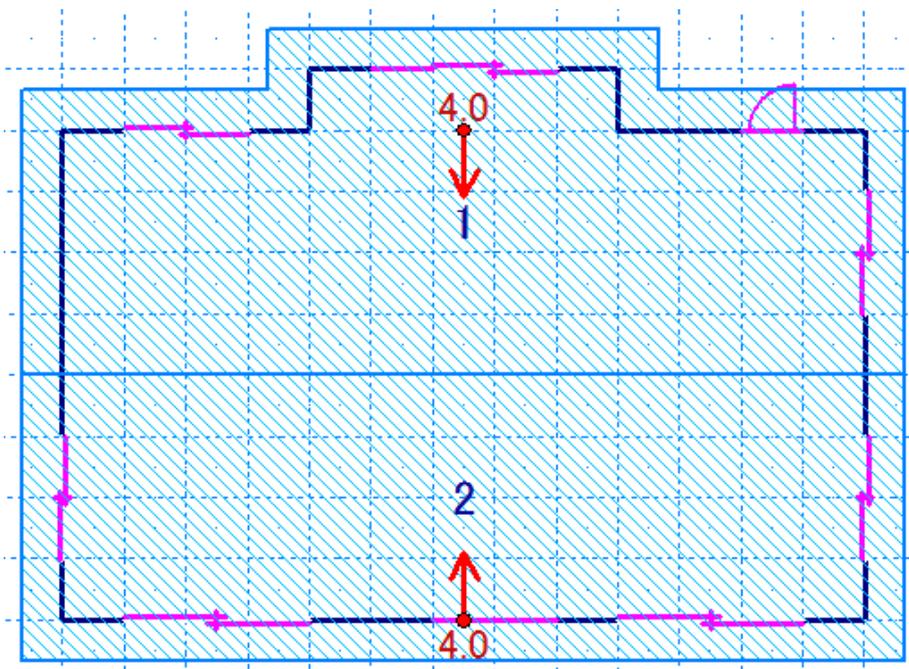
3. 屋根作成の手順（例題3：母屋下がりの屋根入力）

例題3：母屋下がりの屋根入力

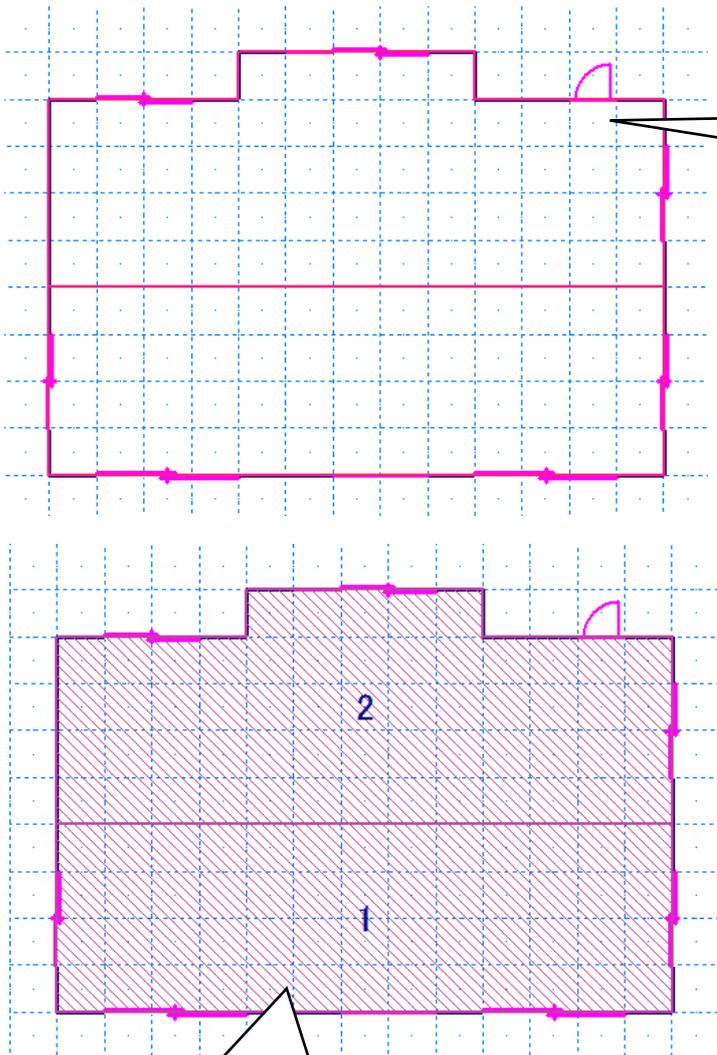
完成イメージ（3D 確認）



完成イメージ（屋根伏図）



3-1 面入力（下書き線の入力+屋根面確定）



図のように下書き線を入力します。

[屋根面 確定]をクリックして、屋根（1、2）を確定します。

屋根(手入力・編集)

屋根自動生成

面入力

	下書き BOX	下書き 線分
	削除	範囲削除
	屋根面 確定	

登り方向

登り方向

勾配 4.0 = 4寸0分

45

勾配単面 勾配全面

高さ変更 増減高 上に 下に 1000 mm

高さ変更

軒出 増減幅(mm) 600

軒出調整

軒天 水平軒天 勾配軒天

パラペット 上端高さ (立ち上がり高さ) 1000 mm

入力 削除 高さ合わせ

削除

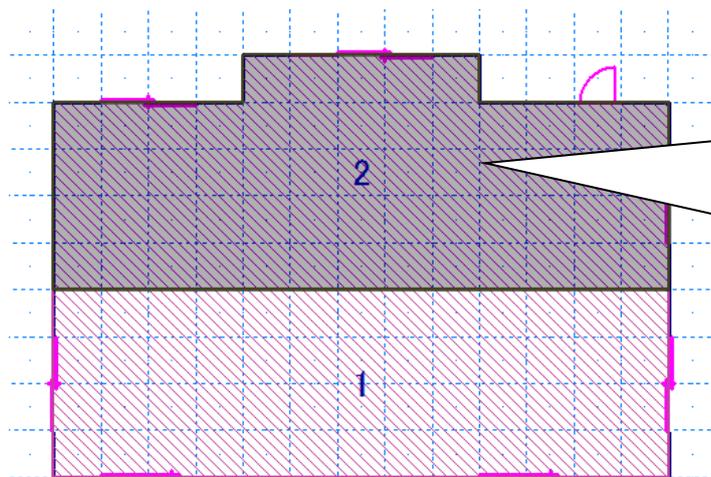
屋根 単面削除

屋根 全面削除

単面削除後、下書きに戻す

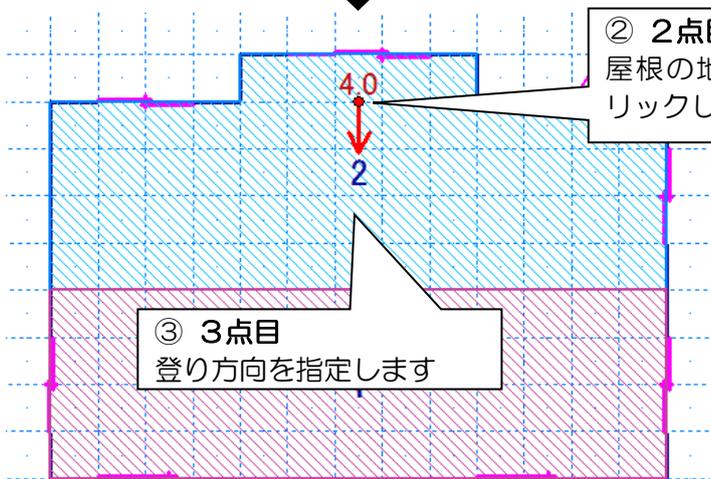
? 閉じる

3-2 登り方向



① 1点目

[登り方向]ボタンをクリックした状態で屋根面をクリックします。クリックすると強調表示されます。

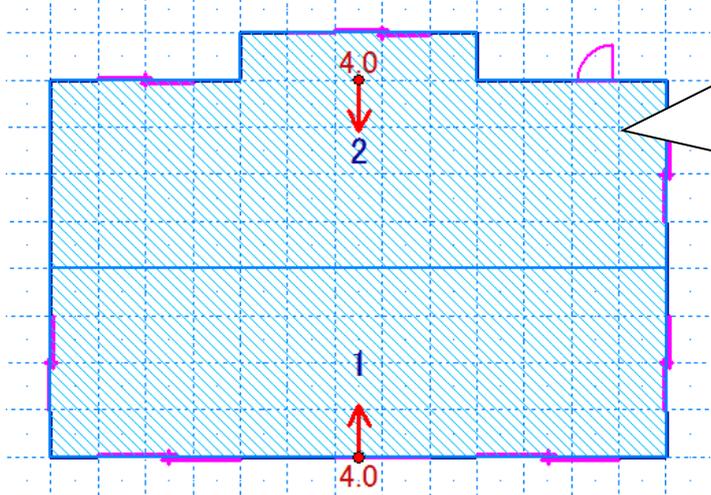


② 2点目

屋根の地回りレベルをクリックします。

③ 3点目

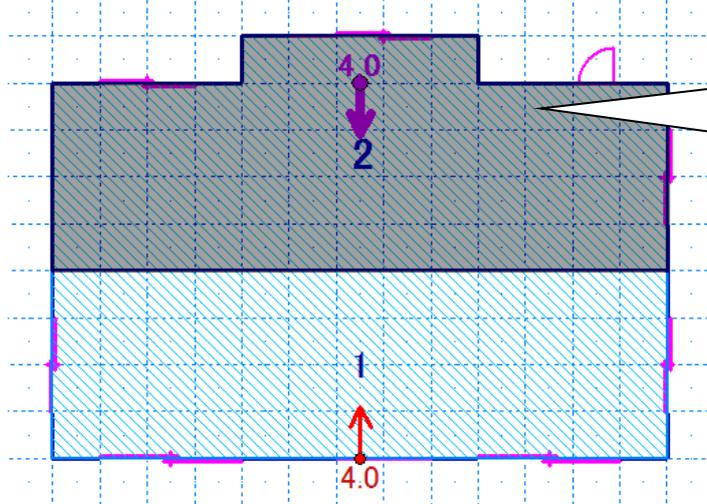
登り方向を指定します



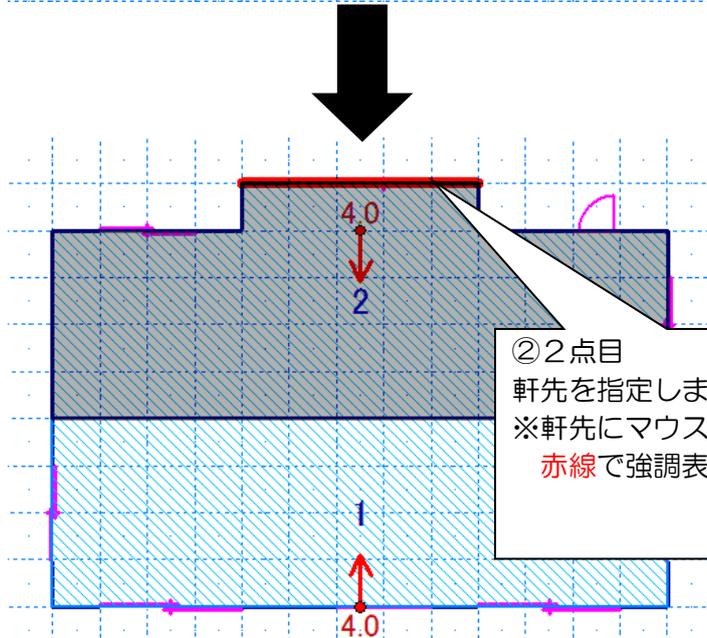
④同様にして他の屋根面の登り方向も入力します。

- ※ ピンク色の斜線になっている屋根面は、登り方向が決定していない屋根面です。
- ※ 決定すると水色の斜線になります。

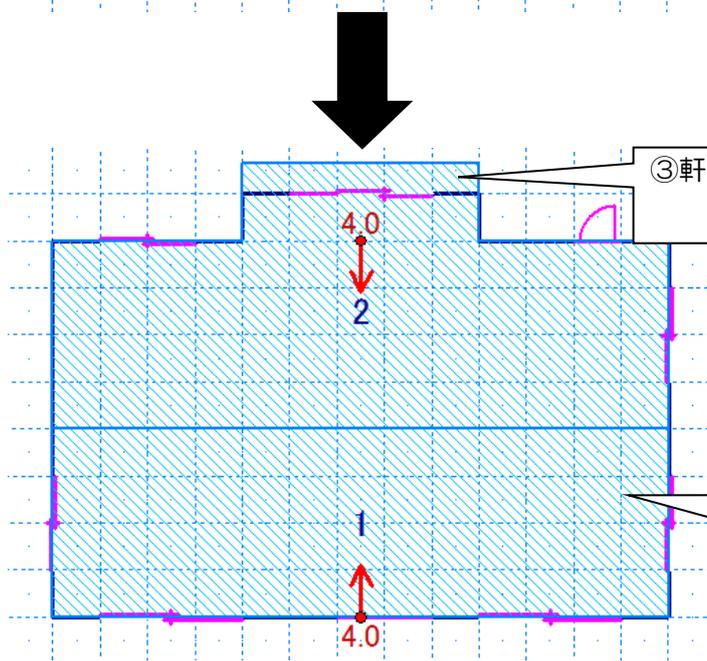
3-3 軒出



① 1点目
屋根面をクリックすると強調表示されます。



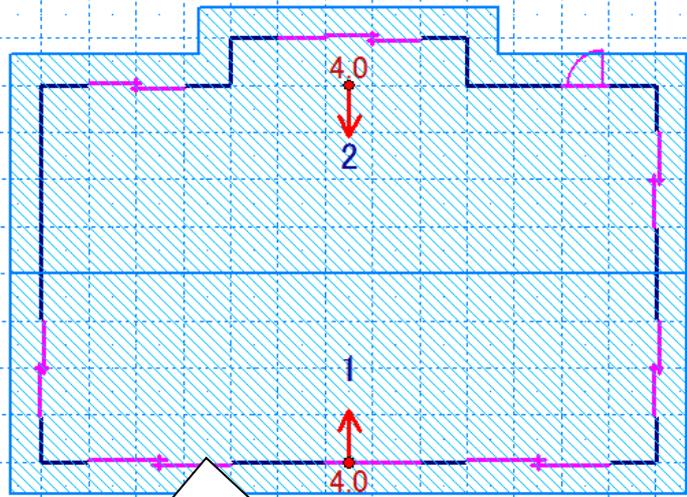
② 2点目
軒先を指定します。
※軒先にマウスをあわせると
赤線で強調表示されます。



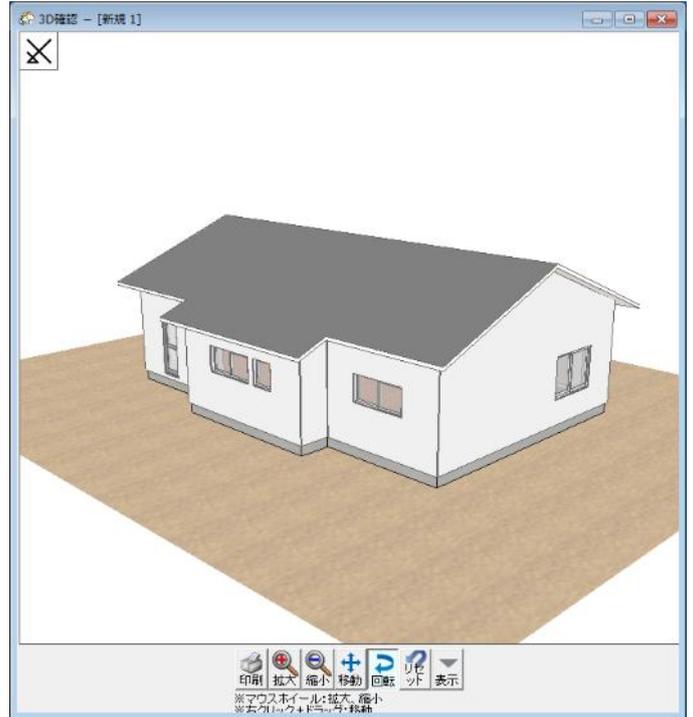
③ 軒出が長くなりました。

④ 同様にして、他の屋根面についても軒出を調整します。

完成

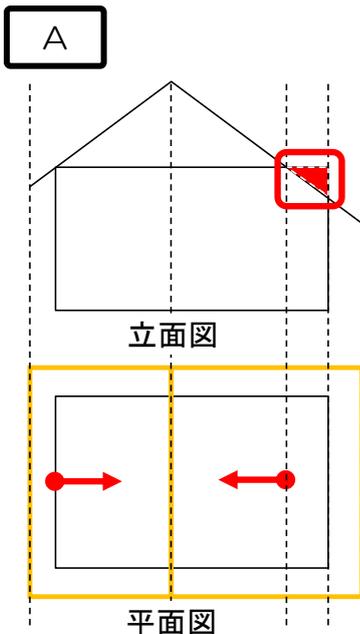


⑤軒出の調整が完了しました。



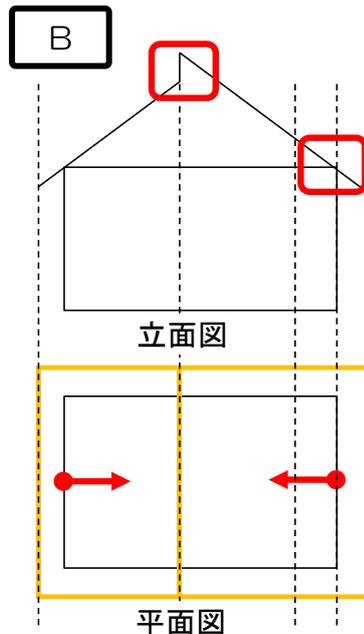
以上で屋根の作成（例題3）は終了です。

💡 地回りレベルと屋根の架かり方



立面図

平面図



立面図

平面図

地回りレベルと屋根の架かり方は左図のようになります。

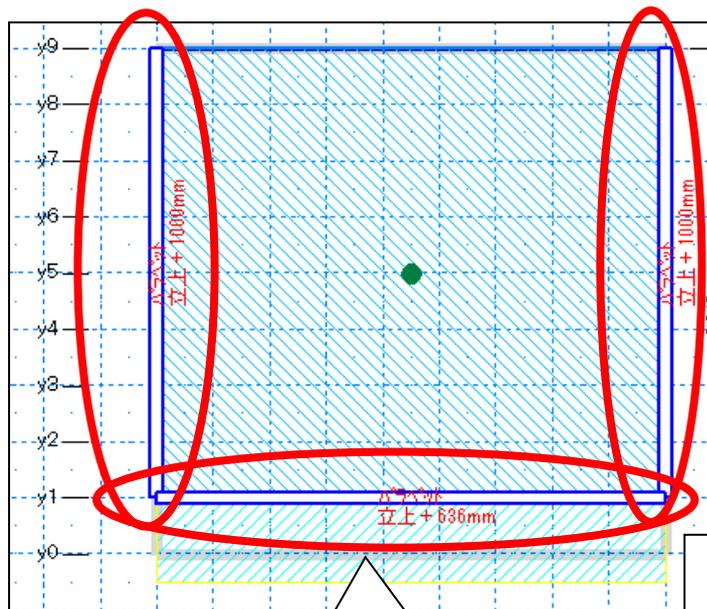
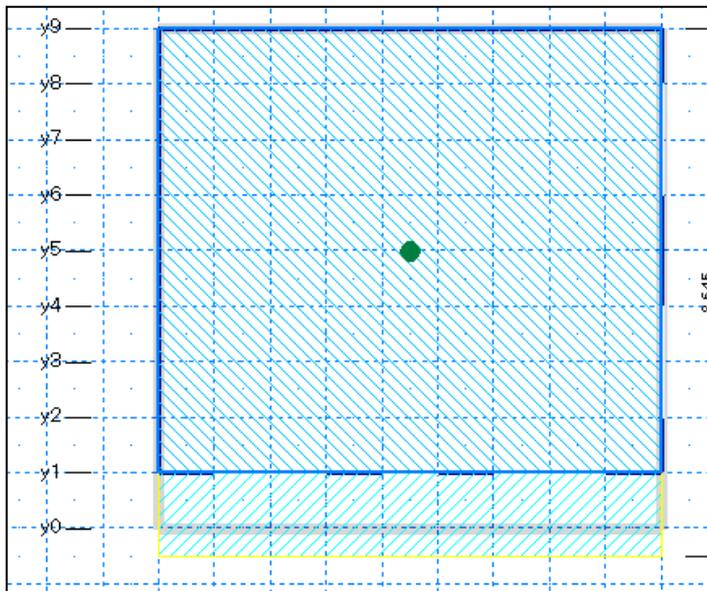
■ [A]の場合
地回りレベルより右側については母屋下がりとなります。

■ [B]の場合
地回りレベルから屋根の棟の位置までの距離が異なるため、棟の位置で屋根が一致しません。

4. パラペットの作成方法

※屋根面の入力については、例題1、例題2、例題3をご参照ください。

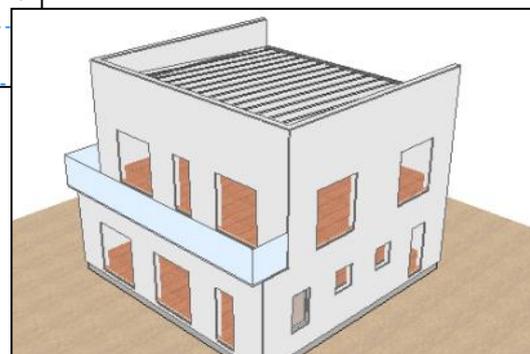
パラペット立ち上がりの入力



③屋根面上で、2点(始点、終点)を指定して、パラペットを入力します。



- ①パラペットの上端の高さ(立ち上がり高さ)を入力します。
- ②入力ボタンをクリックします。

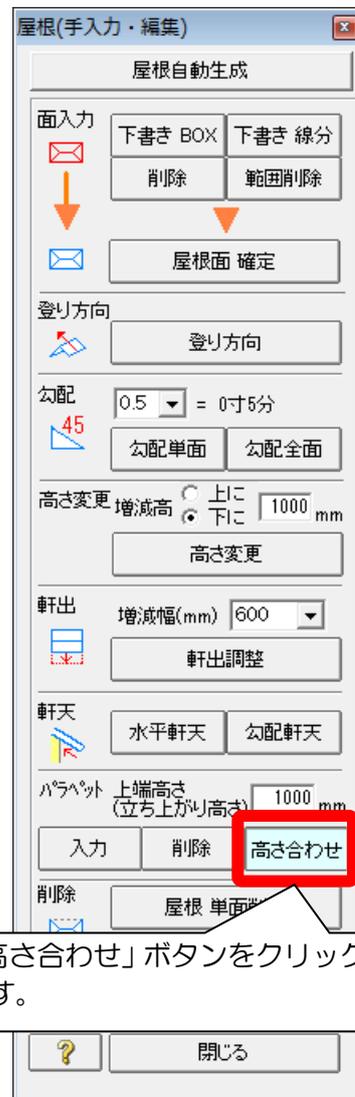
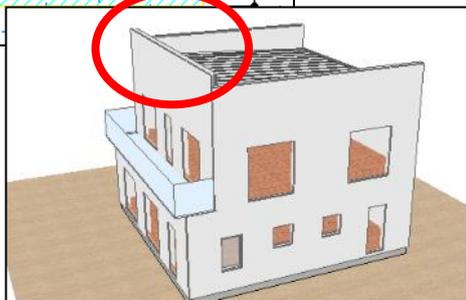


<パラペット入力の際の注意>

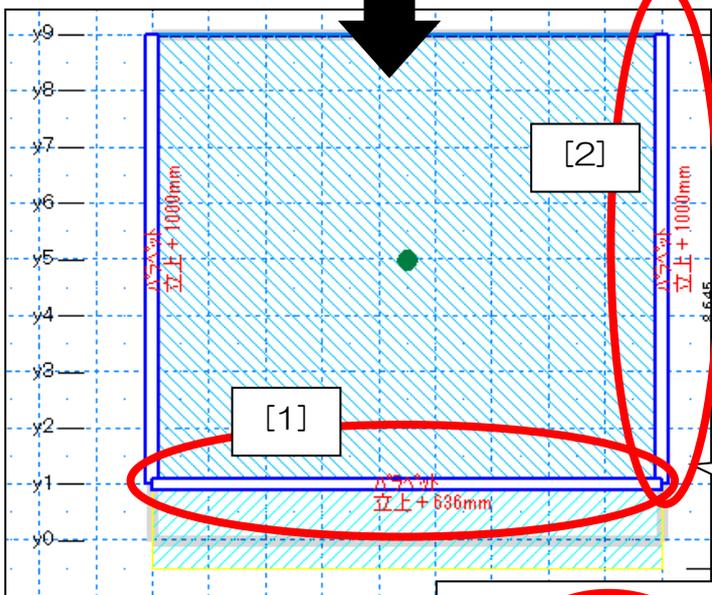
- 外壁から真上に立ち上がるパラペットのみに対応しています。(屋根の軒先から立ち上がるパラペットの入力は行えません。)
- 屋根上かつ外周線上にのみ入力可能です。
- パラペットが載る屋根や外周線が削除された場合は、同時にパラペットも削除されます。

💡 パラペット上端の高さが一致しない場合の調整方法

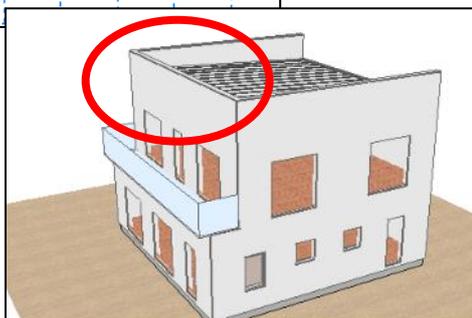
屋根の勾配により、パラペット上端の高さが一致しない場合は、以下のように調整できます。



①「高さ合わせ」ボタンをクリックします。



② 1点目で指定したパラペット[1]の立ち上がり高さを、2点目で指定したパラペット[2]の立ち上がり高さに合わせてます。





■ユーザーサポート

お問い合わせ先 : 株式会社インテグラル
ホームズ君「すまいの安心フォーラム」サポートセンター
サービス時間 : 平日 10:00~12:00、13:00~17:00
電話番号 : 050-3104-6477
FAX番号 : 029-850-3334
電子メールアドレス : homes-support@integral.co.jp

※製品の使用方法についてのお問い合わせは、製品に同封の「お問い合わせFAXシート」にご記入の上、弊社までFAXにてお送りください。
※弊社指定の休業日（土曜、日曜、祝祭日、年末年始など）はFAXおよびメールにてお問い合わせを受け付けております。（回答は翌営業日以降となります）
※お問い合わせ前に、サポートページ(<https://www.homeskun-f.com/support/>)、ホームズ君FAQ(<https://faq.homeskun.jp/>)各Webページもご参照ください。

■ホームズ君.com とホームズ君「すまいの安心フォーラム」会員専用ページのご案内

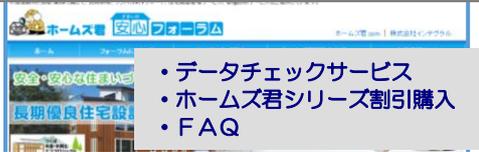
ホームズ君.com



www.homeskun.com

製品の最新情報やセミナー情報などをご案内しています。

ホームズ君「すまいの安心フォーラム」
会員専用ページ



- データチェックサービス
- ホームズ君シリーズ割引購入
- FAQ

www.homeskun-f.com

製品のアップデート情報や製品の良くある質問(FAQ)などを公開しています。

住宅性能診断士 ホームズ君「耐震診断Pro」 屋根作成マニュアル

2008年 3月12日 初版発行
2025年 2月 7日 第6版発行

著作/発行 株式会社インテグラル

〒305-0818 茨城県つくば市学園南2丁目7番地
TEL:029-850-3331 FAX:029-850-3334
<https://www.integral.co.jp/>

無断転載を禁ず